

第 90 回 CSR 研究部会議事概要

記

日時：2013 年 2 月 12 日（火）18:00～20:00

場所：電力中央研究所大手町地区第 2 会議室

出席者（順不同、敬称略）：田中信弘（杏林大学）、斎藤智文（組織と働きがい研究所）、田邊 雄（サイボウズ総合研究所）、河口洋徳（キャノンマーケティングジャパン）、水尾、田中、西藤、古谷、明石、杉田、中嶋、宮川、萩原、清水、福田、斉藤、平塚、平野、蟻生

主な議事：

1) 杏林大学総合政策学部教授 田中信弘氏より、「ソフトローとしての CSR 国際規格のエンフォースメントー国連グローバル・コンパクトと OECD 多国籍企業ガイドラインを中心にー」（添付資料参照）をテーマに報告があり、関連する質疑応答、議論を行った。

2) (株) 組織と働きがい研究所代表 斎藤智文氏より、「高田屋嘉兵衛の CSR 経営」（添付資料参照）をテーマに報告があり、関連する質疑応答、議論を行った。

3) 水尾先生より、学会と BEREC の共同で実施している「CSR と人権」関連の出版企画については、3 月刊行予定で校正作業等を進めているとの報告があった。

4) 水尾先生より、6 月 15 日（土）、16 日（日）、学会全国大会の研究発表の部会推薦については、東工大の平野氏による「科学技術ガバナンスの観点からとらえた福島第一原子力発電所の事故分析」を提案するとの報告があり、承認された。

5) 西藤先生より、3 月 23 日（土）、BEREC 会議室にて、3 月度研究交流例会が開催され、古谷氏が報告予定との案内があった。

6) 次回部会は、3 月 12 日（火）18:00～電力中央研究所大手町地区第 2 会議室にて開催する。議題として、しんきん信託銀行の吉田哲朗氏による研究報告を予定している。

以上